

IV 民間団体奨学金

【奨学金支給団体の五十音順で掲載】

	奨学金名	問い合わせ先	応募資格						専攻分野	必要言語能力
			最終学歴	年齢制限	留学先について			*		
					留学先校	選択	手続			
民1	川口静記念奨学生	(一財) アジア国際交流奨学財団 〒661-0977 兵庫県尼崎市久々知1-9-8 コウエイビル2F TEL 06-6493-6257 FAX 06-6499-7170 http://www.asian-foundation.org	日本の大学の学部あるいは、大学院に在学中もしくは大学卒業後6年未満の者	30歳以下(申請時)	アジア各国の大学の正規学部・大学院	本	本		実用中国語技能検定2級合格以上の者(留学先が中国語圏の場合)	
民2	(公財) 飯塚教育英会 海外留学支援奨学金	(公財) 飯塚教育英会事務局 〒320-8644 栃木県宇都宮市鶴田町1758番地 榎TKC内 TEL 028-649-2121 FAX 028-648-0700 E-mail: itsf@tkc.co.jp https://www.iizuka-takeshi-ikuei.or.jp/	栃木県内の高等学校、特別支援学校高等部を卒業した者で、原則として大学3学年次以上または大学院に在籍ただし、大学を卒業又は大学院を修了した人にあつては、大学を卒業又は大学院を修了して原則として1年以内に留学する場合を含むものとする *コロナによる渡航延期によって、大学卒業後1年を超過しての留学の場合は、本会にて個別事情を考慮し要件の充足を判断するため、事務局にお問い合わせください	30歳未満(当該年度4月1日時点)	指定なし(任意) 9か月以上、研究を目的として外国の大学に在籍することが決定若しくは内定又は予定している人	本	本	★	語学研修目的不可	
民3	(公財) 伊藤国際教育交流財団 日本人奨学金	(公財) 伊藤国際教育交流財団 〒103-0023 東京都中央区日本橋2-3-4 江戸ビル8階 TEL 03-3274-6250 https://www.itofound.or.jp	4年制大学卒業(支給開始時)	29歳以下が望ましい	海外の大学などの修士課程およびそれに準じる課程の正規生				留学先の言語	
民4	(公財) イノアック国際教育振興財団 (2021年実績)	(公財) イノアック国際教育振興財団 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南二丁目13番4号 TEL 050-3135-9897 E-mail: scholarship@inoac.co.jp http://inoac-scholarship.jp/	大学・大学院に在学もしくは在籍中の日本人学生で外国に留学しようとする者(1年以上継続して留学する学生)	なし		本	本		不問	
民5	(公財) INPEX 教育交流財団奨学金	(公財) INPEX 教育交流財団 〒107-6332 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂 Biz タワー34階 TEL 03-5572-0602 FAX 03-5572-0603 https://www.inpex-s.com/	4年制大学卒業または同等の学力を有する者	35歳未満(出願時)	インドネシア共和国、オーストラリア、アラブ首長国連邦(以下UAE)の大学院などの研究機関	本	本		人文科学・社会科学・自然科学・芸術 語学研修目的不可	

出身・居住地指定	重複支給	備考	支給内容			募集内容			選考方法
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程	募集人数	
(b)	不可	日本に住む外国人の応募可	月額4万円 年額48万円	毎年9月より1年間 延長申請不可		毎年10月末日～12月末日	毎年2月末日	若干名	書類・面接・筆記
(b)	可	選考された方は奨学証書授与式に参加が必須	大学生 年額60万円 大学院修士課程および博士課程1・2年次 年額80万円 大学院博士課程3年次以上 年額100万円 一括支給 原則として返還不要	1年(審査により2年まで可) 留学開始時に給付 2年目の延長申請可		7月上旬	書類選考 7月下旬 面接 8月上旬 奨学証書授与式 8月中旬	15名	書類・面接
(a)	不可		月額1500～2000USD ドル相当の円貨(地域によって異なる)、授業料(実費:年間300万円以内)、旅費(限度額の範囲内)	2年以内 選考の翌年～		6月末～8月末	10月～12月	10名程度	書類・面接
(a)	可		毎月10万円	1年以上2年未満	◎	9月～10月	11月～3月	4人前後	書類・面接
(c)	不可	インドネシア共和国、オーストラリア、UAEにおいて調査・研究許可を得られる者であること	月額12万円 往復渡航費 支度金2万円	2年以内 延長申請不可	◎	締切: 本年10月31日	奨学生採用通知: 翌年3月	インドネシア: 2名 オーストラリア: 1名 UAE:1名 計4名	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	
				留学先校	選択	手続★		
民6 リクルートスカラシップ アート部門	(公財)江副記念リクルート財団 東京都港区西新橋1丁目18-6 クロスオフィス内幸町304 https://www.recruit-foundation.org/	募集時の翌年4月以降から1年以内に当財団が対象とする海外の大学または大学院へ在籍または入学する者ただし、学部・修士・博士課程への正規留学に限る	24歳以下かつ4月1日以降に生まれた者※更新の場合の給付は27歳になる年度まで	下記いずれかの大学を対象とする ・QS World University Rankings by Subject「Art & Design」TOP50 ・Times Higher Education World University Rankings by Subject「art, performing arts & design」TOP50 ・当財団が指定する大学	本	本	・美術作家として作品制作を通じて社会に貢献することを目指している方 ※対象外の例：映画やアニメーション、演劇等のエンタメ産業に従事したい方 ・現代アートの分野を学びたい方 ※対象外の例：デザイン（ファッションデザインを含む）、建築等	
リクルートスカラシップ 学術部門		募集時の翌年4月以降から1年以内に当財団が対象とする海外の大学または大学院へ在籍または入学する者ただし、学部・修士・博士課程への正規留学に限る	24歳以下かつ4月1日以降に生まれた者※更新の場合の給付は27歳になる年度まで	下記世界大学ランキングにおいて、(1)～(3)のいずれかに該当する大学を対象とする。 (1)総合ランキング30位以内 (2)下記分野の部門別 (by subject) ランキング30位以内 ※但し、応募者が在籍又は進学する部門に限る (3)各国のランキング1位の大学	本	本	・将来「グローバルでの活躍」「社会課題への解決」に対して意欲を有する方 ・理系分野の専攻を志向している方	対象校に現在在籍せず、英語圏の大学もしくは大学院へ新規入学・編入を希望する場合、下記の基準を満たしていること ・語学力:TOEFLiBT100点以上またはIELTS7.0点以上
民7 (一財)霞山会 2020年度 中国・台湾へ留学する日本人学生への奨学金 (2020年度実績)	(一財)霞山会(担当:文化事業部) 〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-47 赤坂霞山ビル TEL 03-5575-6301 FAX 03-5575-6306 E-mail: kenjo@kazankai.org https://www.kazankai.org/	留学開始時に大学3年生以上	35歳未満	中国または台湾の教育部が認可した4年制大学、または、国家レベルの研究機関 当会へ留学先の受入許可証の提出が必要 留学中に、留学先の在籍証明書の提出を依頼することがある	本	本	近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、文化の各分野を専攻する者 語学研修目的不可	HSK6級、中国語検定試験2級以上 ※上記の証明書がない場合、最終選考時に当会で中国語試験を課すことがある
民8 カナエ奨学金	一般社団法人カナエ奨学会 https://www.kanae-s.org/	高等学校卒業または卒業見込み	なし		本	本	★	不問

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
(c)	可	面接は1人45分程度	月額30万円	募集年の翌4月から2年間 ※以後、毎年の更新審査を経て、通過した者は海外の大学・大学院在籍中は給付する 上記期間に関わらず、給付は27歳になる年度(3月末)もしくは卒業月までの支給 休学中は奨学金が停止し、期間中でも卒業した場合は卒業月までの支給 返済義務はなく、卒業後の進路、就職先についての条件もなし	◎	8月上旬～10月上旬	最終選考会11月、合格通知通達12月下旬まで	2名程度	書類・面接・ポートフォリオ
(c)	可	面接は1人30分程度	年額上限1千万円 給付金額は、大学から請求される学費と生活費(上限20万円/月額)、大学および他財団から受給する奨学金などを考慮し財団にて決定する ※学費は、授業料、入学金など、大学から一括で請求される費用を含む ※生活費は、寮費、食費、教材費などを含む	募集年の翌4月から2年間※以後、毎年の更新審査を経て、通過した者は海外の大学・大学院在籍中は給付する 上記期間に関わらず、給付は27歳になる年度(3月末)もしくは卒業月までの支給 休学中は奨学金が停止し、期間中でも卒業した場合は卒業月までの支給 返済義務はなく、卒業後の進路、就職先についての条件もなし		8月上旬～10月上旬	最終選考会11月、合格通知通達12月下旬まで	6-8名程度	書類・面接
(b)	不可	※日本の大学・研究所に所属し、①大学・研究所間の交換協定(現地で奨学金・宿舍の無償支給がないもの)、②私費で中国・台湾に留学する者 ※将来研究職を目指す者、あるいは現在研究職に携わる者ほか ※留学先の所在地における研究・生活を奨学金支給の必須要件とする ※留学に係る奨学金の重複受給は不可とするが、それ以外は応相談	12万円/月	下記期間のうち6～11か月 当年4月～翌年7月(延長申請不可) ※留学期間応相談		10月～1月20日(2020年度)	一次選考(書類): 可否を2月末日迄に通知 二次選考(筆記、面接): 2月末～3月実施 可否は3月末迄に通知(2020年度)	若干名(2020年度)	書類・筆記・面接
(a)	可	学位取得を目的とする留学に限る	一括100万円	選考年度8月に一括支給		2021年10月～2022年5月	2022年5月31日締切、選考:6月	2名	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						専攻分野	必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			*		
				留学先校	選択	手続			
民9 グルー・バンクロフト	(公財) グルー・バンクロフト基金 〒106-0032 東京都港区六本木5-11-6 国際文化会館内 TEL 03-3408-6343 FAX 03-3408-6343 E-mail: office@grew-bancroft.or.jp http://www.grew-bancroft.or.jp/	正規の日本の高等学校第3学年に在学中で2023年6月までに卒業見込みである者および上記高等学校を過去1年以内に卒業した者(出願時) 上記以外の高校の場合は8年以上日本の正規の小中高で履修した者	なし	(アメリカ)主に4年制のリベラル・アーツ・カレッジ	本	本	語学研修目的不可	英語	
民10 群馬県大学生海外留学奨学金(2021年度実績)	(公財)ぐんま赤尾奨学財団 〒373-0852 群馬県太田市新井町514-14 TEL 0276-60-3450 E-mail: info@gasf.or.jp http://www.gasf.or.jp	留学期間を通じ群馬県内の短期大学・大学に在学中の学生(4年生まで)	応募時の年齢が30歳未満					なし	
民11 日本人大学院生奨学金	(公財)経団連国際教育交流財団 〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館内 TEL 03-6741-0162 E-mail: kyoikuzaidan@keidanren.or.jp https://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/	応募時に財団の指定する日本の大学院に在籍し、応募年度末(3月31日)において在学期間が修士・博士両課程通算5年以内の者(研究生は応募不可)	なし	募集枠のうち経団連国際教育交流財団奨学生については不問、東京倶楽部奨学生についてはイギリスの大学・大学院に留学する者	本	本		英語圏への留学希望の場合、TOEFL iBT92点以上(MyBestスコアでも可)もしくはIELTS6.5以上(留学のためには、別途、希望留学先の指定する語学水準を満たす必要がある)	
経団連グローバル人材育成スカラーシップ		応募時に財団の指定する日本の大学の2～4年生または大学院博士前期課程(修士課程1、2年生)の学生	なし					TOEFL iBT92点以上(MyBestスコアでも可)もしくはIELTS6.5以上	
民12 皇太子明仁親王奨学金	皇太子明仁親王奨学金日本委員会 〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2(一社)日本経済団体連合会内 TEL 03-6741-0161 FAX 03-6741-0351 E-mail: cpasf@keidanren.or.jp http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/prince.html	応募時に、日本の大学院の修士課程または博士課程在籍 なお、応募時に日本の大学の最終学年に在学し、令和5(2023)年4月1日に日本の大学院に進学することが確実な者の受験も認める	なし	(アメリカ・ホノルル市内)ハワイ大学マノア本校	団	本	語学研修目的不可	TOEFL iBT92点(PBT580点)以上もしくはIELTS6.5以上	

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
(b)	不可	家計支持者の所得2000万円以下 支給金額欄の③及び④に関しては重複受給も可となる場合もある	①米国リベラルアーツ大学進学者へ毎年8万ドル ②留学先大学(Grinnell, DePauw, Union)からの全額学費免除に推薦し基金より毎年2万ドル ③留学先大学(Earlham, Knox, Lake Forest)からの一部学費免除に推薦し基金より毎年1万ドル ④留学先大学(Mount Holyoke, Wooster, Ohio Wesleyan)からの一部または全額学費免除に推薦	4年間		8月15日～9月14日(2022年)	9月～10月	①1名 ②各大学1名 ③各大学1名 ④各大学1名(2022年)	書類・面接
(a)	可		研修留学:30万円 一般留学:60万円(2021年度実績)	原則として留学開始月の前月一括支給		2月下旬～4月下旬(予定)	5月末(予定)	9名程度	書類・面接
(a)	不可	将来、アカデミアの世界で研究者として活躍することが期待される者 ※応募者は日本国籍を有する(二重国籍を持たない)者	年額350万円	1年または2年 支給開始時期は秋 延長申請不可		8月下旬～9月上旬	書類選考: 10月下旬～11月上旬 面接選考: 11～12月	①経団連国際教育交流財団奨学生1名 ②東京倶楽部奨学生1名	書類・面接
(a)	不可	将来、日本企業の国際的な事業活動において、グローバルに活躍する意志を持つ者 ※日本に住む外国人の応募可(日本に永住権をもつ者)	年額200万円	1年		7月中旬～9月中旬	書類選考: 10月下旬～11月上旬 面接選考: 11～12月	20名程度	書類・面接
(a)	不可	奨学金支給にあたっては、ハワイ大学マノア本校に合格することが前提 ※応募者は日本国籍を有する(二重国籍を持たない)者	①ハワイ大学の学費免除 ②年額25,000ドル ③渡航旅費(上限あり)	2023年8月～9月より2年間		2022年9月5日(月)～11月25日(金)必着	書類選考: 2022年12月 面接選考: 2023年1月	1名	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	
				留学先校	選択	手続★		
民13 FASID 奨学金プログラム (2021 年度実績)	(一財)国際開発機構 (FASID) 〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル6階 TEL 03-6809-1996 FAX 03-6809-1387 E-mail: gakui@fasid.or.jp https://www.fasid.or.jp/scholarship/	入学・進級を希望する大学院の、博士課程/博士後期課程応募資格保有・あるいは同課程既入学者	なし	留学先国・地域に限定は、特にありませんが、専門分野は国際開発関連分野	本	本	地球規模の課題を含む国際開発研究分野 但し、特定技術分野の個別研究(農業、建築、医療技術等)、欧米等先進諸国および本邦を研究対象・地域としたものは対象外です	応募資格に英語所定スコアはありません。ただし、一定スコアに満たない方は、奨学金受給期間中のスコアアップに努め、支援1年毎にスコア票の提出が必要です
民14 国際ロータリー①地区補助金	国際ロータリー日本事務局-財団室 実際の対応窓口は各地区 http://piif-rfj.org/pdf/district_bound ary.pdf 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-0405 E-mail: RIJPNTRF@rotary.org https://www.rotary.org/ja/our-programs/scholarships	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	本	本	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる
国際ロータリー②グローバル補助金		学士	なし	大学院または同等の研究機関	本	本	★ ロータリーの重点分野及びその目標に直接関連すること(ロータリーの重点分野(平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・地域社会の経済発展・環境) https://mycms.rotary.org/ja/document/areas-focus-policy-statements参照	留学先研究機関による
国際ロータリー③ロータリー平和フェロウシップ(修士号取得プログラム)	国際ロータリー日本事務局-財団室 実際の対応窓口は各地区 http://piif-rfj.org/pdf/district_bound ary.pdf 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-0405 E-mail: RIJPNTRF@rotary.org https://www.rotary.org/ja/our-programs/peace-fellowships-masters-degree-programs	関連分野の修士号および平和と開発の分野における職歴を有していること	なし	ロータリー平和センター提携校のみ(デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国、ノースカロライナ州)/国際基督教大学(日本、東京)/ブラッドフォード大学(英国、ブラッドフォード)/クイーンズランド大学(オーストラリア、ブリスベン)/ウプサラ大学(スウェーデン、ウプサラ))	本	本	平和及び開発(各センター提携大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校(米国、ノースカロライナ州)/国際基督教大学(日本、東京)/ブラッドフォード大学(英国、ブラッドフォード)/クイーンズランド大学(オーストラリア、ブリスベン)/ウプサラ大学(スウェーデン、ウプサラ))	希望提携大学により異なる 各大学の概要資料参照

出身 在住 地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法
			支給金額	支給期間 支給時期	募集期間	選考日程	募集人数	
(b)	不可	・2021年度第二次選考(面接)について:感染症拡大予防の観点で、海外在住者に限り、オンライン面接(条件有)を認めました 詳細は2021年度版募集要綱参照 ・奨学金受給期間中の就業可能	年額上限200万円 大学院在籍期間に応じ、当財団の定めにより支給します	・1年間(学年) (明確な学年の定義がない場合は、12ヶ月を1学年とみなします) ・1名への支援は3年間(学年)上限、1年(学年)を越える支援には、1年(学年)毎に審査があります	2020年秋～ 応募締切2021年1月22日(金) 正午迄	2020年度募集 第一次選考 書類選考 2021年1月～ 2月中旬 第二次選考 面接 2021年2月下旬～ 3月中旬 第二次選考 結果の決定 2021年3月下旬	3～4名程	書類・面接
(c)	可	・ロータリー財団では指定していない場合でも、各地区で追加条件を設けることができる ・ロータリーの正会員およびロータリークラブ、国際ロータリー、その他のロータリー団体の職員は申請資格がありません 応募者の国籍は不問だが、各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる
(c)	可	・ロータリー財団としての条件に加えて、応募する地区で条件を追加することがある ・ロータリーの正会員およびロータリークラブ、国際ロータリー、その他のロータリー団体の職員は申請資格がありません 応募者の国籍不問	3万ドル以上	1～4年	各地区により異なる ただし、留学開始の90日前または10月までに開始する場合は、その前の6月30日までに、地区やクラブの推薦を得て申請書を提出すること	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる	各地区により条件が異なる
(c)	不可	・学位プログラム終了後、関連分野での3年以上の職歴が必要(提携大学により追加条件が設けられている場合あり) ・ロータリーの正会員およびロータリークラブ、国際ロータリー、その他のロータリー団体の職員は申請資格がありません 応募者の国籍不問	実費	各センターによる (15～24か月)	2月から5月	オンラインで申請書提出後5月以降に地区の面接を経て7月までに地区から申請書を提出、11月に結果を通知 https://rotary.embaark.com/apply/2022	50名 (各センター10名)	世界競争性(書類・面接(オンライン可))

	奨学金名	問い合わせ先	応募資格						
			最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	必要言語能力
					留学先校	選択	手続★		
民14	国際ロータリー ④ロータリー平和フェロシップ（専門能力開発修了証プログラム）	国際ロータリー日本事務局-財団室 実際の対応窓口は各地区 http://piif-rfj.org/pdf/district_boundary.pdf 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F TEL 03-5439-0405 E-mail: RIJPNTRF@rotary.org https://www.rotary.org/ja/our-programs/peace-fellowships-certificate-program	関連分野の学士号および平和と開発の分野における5年以上の職歴を有していること	なし	ロータリー平和センター提携大学(チュロンコン大学(タイ、バンコク)/マケレレ大学(ウガンダ、カンパラ))	本	団	平和と開発の分野	英語
民15	アフリカでのグローバル人材育成プログラム (GLTP) ※掲載されている応募要項は2019年度の情報です。最新情報は公式サイトで更新します。	国連大学サステイナビリティ高等研究所 GLTP 事務局 〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70 TEL 03-5467-1212 FAX 03-3499-2828 https://ias.unu.edu/jp/	日本の大学院に所属する大学院生(修士課程もしくは博士課程)	なし	ガーナ大学、開発学大学、クワメ・エンクルマ科学技術大学、国連大学アフリカ自然資源研究所、ナイロビ大学、ケニヤッタ大学、イバダン大学、ケープタウン大学、ザンビア大学(その他、応募者が所属する大学院と協定関係にあるアフリカの大学)	本	団	専攻分野に制限なし(条件としてアフリカをフィールドとすること)	現地での講義の聴講、発表、調査、報告書作成を行うのに必要な英語力

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
(c)	不可	・以前の学位プログラム(学士号または大学院学位)終了後から開始日までに、関連分野での3年以上の職歴が必要(提携大学により追加条件が設けられている場合あり) ・ロータリーの正会員およびロータリークラブ、国際ロータリー、その他のロータリー団体の職員は申請資格がありません ・マケレレ大学のコースは、アフリカ出身またはアフリカでの職歴や活動歴を有すること	実費	13か月 (オンラインセッション期間あり)	◎	2月から5月	オンラインで申請書提出後5月以降に地区の面接を経て7月までに地区から申請書を提出、11月に結果を通知 https://rotary.embarck.com/apply/2022	80名 各大学2コース(各コース20名)	世界競争性(書類・面接(オンライン可))
(a)			現地への渡航に要する航空券、ビザ、予防接種などにかかる費用および現地での滞在に要する宿泊、移動、生活にかかる費用(上限100万円)	修士課程は2~3か月 博士課程は4~7か月 2020年8月~2021年2月(帰国は2021年7月までが目安)までの渡航を対象		2020年4月1日~4月30日までを予定)	5月上旬~中旬	10~12名を募集	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力	
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野		
				留学先校	選択	手続★			
民16 Sasakawa看護フェロー	笹川保健財団 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階 TEL03-6229-5377 E-mail: sasakawa_nursing_fellow@shf.or.jp https://www.shf.or.jp/grants/scholarsip_program/	日本の看護師免許を取得済みであること	「修士」または「博士」の学位取得を目的とする者（年齢制限はなし）	アメリカ・カナダのおおむねトップ10に入る大学 以下は指定大学一覽例 ～アメリカ・カナダTOP10～ 【Public Health】 ハーバード大学 ジョンズホプキンス大学 ワシントン大学 ノースカロライナ大学 チャペルヒル校 コロンビア大学 トロント大学 カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 エモリー大学 ミシガン大学 カリフォルニア大学 パークレー校 【Health Science (Life Sciences & Medicine)】 ハーバード大学 スタンフォード大学 ジョンズホプキンス大学 マサチューセッツ工科大学 カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 カリフォルニア大学 ロサンゼルス校 イェール大学 トロント大学 ペンシルベニア大学 ワシントン大学 【Nursing】 ペンシルベニア大学 ジョンズホプキンス大学 カリフォルニア大学 サンフランシスコ校 トロント大学 ワシントン大学 イェール大学 ノースカロライナ大学 チャペルヒル校 ミシガン大学 デューク大学 マックマスター大学 ワイコンシン大学 ニューヨーク大学 エモリー大学 上記以外の専攻分野でも本奨学金制度の目的に合致する場合には対象とする可能性がある	本	本	★	公衆衛生、生命科学・医療、疫学、保健政策、人口動態、看護学等に関する学部での「修士」または「博士」の学位取得を目的とする	TOEFL iBT80 又は IELTS6.0 以上を保有すること ※直近2年間の結果を有効とみなす (TOEFL Best score 不可 / IELTS ジェネラル不可)
民17 (公財)佐藤陽国際奨学財団 海外派遣留学生奨学制度	(公財)佐藤陽国際奨学財団 〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-1 田町ステーションタワー N TEL 03-6435-3388 FAX 03-6435-3165 E-mail: sisf@sato-global.com http://www.sisf.or.jp/	日本の大学または大学院に在籍する者	なし	対象国： Bangladesh, ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム	指	本			対象国の言語と英語
民18 CWAJ 海外留学大学院女子奨学金	(一社)CWAJ 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-13-703 TEL 03-3491-2091 FAX 03-3491-2091 E-mail: ウェブサイト上の Contact Us フォームを利用のこと https://cwaj.org	2023年7月31日までに日本の4年制の大学を卒業し学位を得ていること	なし	大学院あるいは研究機関	本	本	★	制限なし 語学研修目的不可	英語 TOEFL 理系 570 (iBT88) 文系 600 (iBT98) IELTS 理系 6.5 文系 7.0

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法
			支給金額	支給期間 支給時期	◎ 募集期間	選考日程	募集人数	
(c)	不可	まずは選考を経て「Sasakawa看護フェロー」として6カ月～3年間活動し、その間に対象大学院から入学許可を得られた場合のみ奨学金を支給する 申請者は申請書類一式（履歴書、小論文、TOEFL / IELTSのスコアがわかる書類のスクリーンショット、またはスクリーンショット、日本の看護師免許証のスクリーンまたは写真）をメールにて送付する。その後書類および面接審査により選考 https://www.shf.or.jp/other_activities/sasakawa_nursing_fellow/ 応募者の国籍不問 ただし日本の看護師免許を取得済みであること	下記の1と2を、修士課程進学者には2年、博士課程進学者には3年を限度として支給する 返済は不要である ①年間10万米ドルを上限とし、授業料、寮費、保険料、渡航費(1往復分)を修士2年間、博士3年間給付 ②月額1000米ドルの生活費(教材代含む)を支援	年に2,3回。募集期間については都度財団HPおよびメルマガにて告知 https://www.shf.or.jp/grants/scholarsip_program/	選考日程については都度財団HPおよびメルマガにて告知	年間10～15名程度(10年で100名の育成を目指す)	書類・面接	
(a)	不可	当財団と派遣推薦協定を結んだ派遣協定大学からの推薦（派遣協定大学はウェブサイト参照）	奨学金8万円/月 ただし、留学先国がシンガポールの場合は奨学金12万円 渡航準備費10万円 往復航空券相当額 保険料（上限15万円）	満6か月以上12か月以内 ただし修学期間満了時をもって終了する 大学間協定によるダブルディグリープログラムの場合は個別に決定	2022年11月～ 2023年1月(予定)	2月 (予定)	約15名	書類・面接
(a)	可	重複受給可、ただし年額200万円まで 日本に住む外国人の応募不可	年額300万円 渡航費用受給者負担	12か月 支給開始時期は選考年の6月～延長申請不可	2022年10月24日 オンライン応募のみ	2023年2月	非公開	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格							
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	必要言語能力	
				留学先校	選択	手続★			
民19 JAPAN・IMF スカラシップ・プログラム	JAPAN・IMF スカラシップ・プログラム事務局（日本国内募集担当） Japan-IMF Scholarship Program / Institute of International Education 809 United Nations Plaza, New York, NY 10017 USA E-mail: info@japanimfscholarship.org (日本語可) japanimfscholarship@iie.org(英語のみ) https://japanimfscholarship.org https://www.iie.org/en/Programs/Japan-IMF-Scholarship-Program https://www.imf.org/external/np/ins/english/scholar.htm	大卒以上(卒業見込みを含む) また、日本国外の大学でマクロ経済学の博士課程(1年目、2年目、もしくは3年目)に在籍中か、同課程に出願中の者	年齢が34歳までに(34歳含む) 博士号を取得し、その後にあるIMFのエコノミストプログラム「Economist Program: EP」に進むことが条件	北米・欧州・豪州の主要な大学院	本	本	★	マクロ経済学または関連分野(金融・国際経済・貿易学・計量学・貧困問題など)の博士課程	大学院入学に必要な英語力
民20 スκανジナビア・ニッポンササカワ財団助成金	スκανジナビア・ニッポンササカワ財団東京事務所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-16 笹川平和財団ビル5階 TEL 03-6457-9731 FAX 03-6457-9732 E-mail: tokyo@sjsf.jp https://www.sjsf.se	研究案件は大学院生以上	なし	デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、またはスウェーデンの大学、大学院または研究機関などへの留学を対象とする	本	本	★	人文科学、社会科学、自然科学、医学、看護学、環境学、建築学、芸術、デザイン、情報工学など 語学研修目的可	申請時に TOEIC、TOEFL (iBT/CBT)、IELTS、Cambridge 英検、英検などの英語力を証明する文書を添付すること
民21 日本/世界銀行共同大学院奨学金制度(JJ/WBGSP) ※開発途上国の方と日本人が対象、本情報は日本人枠に該当	https://www.worldbank.org/en/programs/scholarships	2022年度の場合以下の通り 2023年度についてはウェブサイト確認のこと 応募締切日から少なくとも3年以上前に学士号(または学士号相当の学位)を取得していること 学士号(または学士号相当の学位)取得後、応募締切日までの過去6年以内に、3年以上の開発関連分野における有給の職歴があること 応募時に、開発関連分野で日本国外の大学院への入学許可を(資金条件を除き特別な条件なしに)取得もしくは既に正規の学生として在籍している、または途上国に直接関係する開発関連分野のフルタイムの職業に就いていること	なし	開発関連分野を専攻とする日本国外の大学院				開発関連分野(ただし外務、外交、MBAを含むビジネス、LLMを含む法律、MDを含む医学は除く)	なし
民22 孫正義育英財団支援金	公益財団法人 孫正義育英財団 https://masason-foundation.org/								
民23 BCJ 奨学金(大真奨学金から名称変更しました)	(一財)BCJ 国際奨学財団 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎5-6-7 シムラビル8F TEL 81-6-6371-3731 FAX 81-6-6371-3730 E-mail: info@bisf.or.jp		1998年4月2日から2002年4月1日生まれの方	海外の大学または大学院	本	本			TOEFL iBT80点以上、またはIELTS6.5点以上

出身/居住地指定	重複受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法	
			支給金額	支給期間/支給時期	募集期間	選考日程	募集人数		
(c)	不可	応募はオンラインで行います 申込手続き、提出書類は英語対応となります また、GREスコアと、TOEFLまたはIELTSのスコアの提出が必要になります 応募の詳細は Japan-IMF スカラシップ・プログラムのホームページ、または IMF ホームページ内の Japan-IMF Scholarship Program をご覧ください	2年間の学費全額、医療保険、対象となる一部の旅費と、1年目の生活手当が含まれます 全ての受給者は、博士課程終了時に IMF のエコノミストプログラム (EP) に応募し、募集があれば EP の職に就くことが義務付けられています この条件を満たさない場合は、奨学金の返金を要求されます	2年間 秋学期から留学を開始する年の春学期 延長申請不可	◎	8月～11月30日	1～4月	7名以内	書類・面接
(a)	可	他の奨学金、助成金との重複受給可 在日外国人の応募可	一括支給 返済不要	2023年5月上旬以降随時 ただし助成決定から1年以内に支給を受けること 延長申請は原則として不可		2022年12月初旬～2023年1月31日	選考結果は2023年3月下旬に申請者本人宛でのEメールで通知	約40名	
(c)	可		往復旅費、学費、生活費、保険 詳細は以下の URL より確認すること https://www.worldbank.org/en/programs/scholarships	最大2年間		2023年春予定(2022年の場合は1月31日から4月8日、後に4月15日まで延長)	2022年度の場合、合格者には7月初旬、遅くとも7月15日までに連絡	限定数	書類
		財団生募集条件や支援方法などは毎年変更が入る可能性があります WEB サイトより詳細はご確認ください							
(c)	可		海外の大学又は大学院の1年間の学費の一部 奨学金の金額に関しては大学等の授業料や他奨学金からの支給額等を勘案して決定いたします	1年間 直接大学及び大学院の指定口座、又はご本人名義の口座へ送金します 延長申請不可		締め切り 2023年1月末	2023年2～5月頃	1～数名	書類・面接・筆記

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	
				留学先校	選択	手続★		
民24 大遊協国際交流・援助・研究協会 日本人留学生に対する奨学金支給 	(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会 〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目2-302 TEL 06-4304-0180 E-mail: info@daiyukyo-kokusaikoryu.or.jp		なし					
民25 ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 個人研修 	(公財)ダスキン愛の輪基金 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町3-26-13ダスキン江坂町ビル TEL 06-6821-5270 FAX 06-6821-5271 E-mail: ainowa@mail.duskin.co.jp https://www.ainowa.jp	不問	18歳以上 40歳まで	障がい者福祉分野の研究機関・大学・リハビリテーション関連施設・自立生活センターなどの障がい者機関、その他	本	本	障がい者福祉、その他	研修地で必要な語学力が証明できる方
民26 (公財)東華教育文化交流財団 私費訪中留学生奨学金 	(公財)東華教育文化交流財団 〒104-0061 東京都中央区銀座8-2-12 TEL 03-3571-7613 FAX 03-3572-5943 E-mail: info@donghua.or.jp http://www.donghua.or.jp	中国、台湾、香港、マカオの大学の3年次以上に在学または入学予定の者(支給開始時)	なし	中国、台湾、香港、マカオにある大学・大学院	本	本	★	語学研修目的不可
民27 内村鑑三スカラシップ (2021年度実績) ※隔年募集のため2022年度の募集なし(次回は2023年度募集予定) 	同志社大学国際センター 〒602-8580 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入 TEL 075-251-3260 FAX 075-251-3057 E-mail: ji-kksai@mail.doshisha.ac.jp https://international.doshisha.ac.jp/scholarship/uchimura_scholarship.html	日本の4年制大学3年・4年および卒業生(応募年4月1日現在)	なし	アーモスト大学(アメリカ・マサチューセッツ州)	団	本		リベラル・アーツ(人文科学・社会科学・自然科学・芸術など) 語学研修目的不可 TOEFL PBT 600点以上 CBT 250点以上 iBT 100点以上 ※IELTSでの出願は不可
民28 (公財)中島記念国際交流財団日本人海外留学奨学生 	(公財)中島記念国際交流財団 海外留学担当係 〒106-6120 東京都港区六本木6-10-1六本木ヒルズ森タワー20階 TEL 03-5770-8210 E-mail: info@nakajimafound.or.jp http://www.nakajimafound.or.jp/		30歳以下(支給開始時点)	海外の大学院、またはそれに準ずる機関(博士号か修士号を発行する機関)	本	本		情報科学分野、生命科学分野、経営科学分野(語学研修目的不可) 留学先での教育・研究に支障のない者

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
	不可	大阪に居住し、大阪に所在する大学等に通学する学部生で、8か月から1年の交換留学制度で留学する者	1か月10万円	交換留学期間		1月下旬	面接選考は4月下旬	5名程度	書類・面接
(b)	不可	障がいのある本人であること 研修目的・計画を自ら立案・作成し、実行できること 日本に住む外国人の応募可	上限400万円 旅費・研修委託費・日常生活費(月額約17万円)など 返済不要	3か月以上1年以内 研修計画が認められてから支給 延長申請不可		6月1日～9月30日	書類選考:10月 面接・健康診断:11月	5名程度	書類・面接・筆記・健康診断
(c)	可		月額3万円	12か月／9月～延長可(12か月に限る)		6月1日～6月15日		6名	書類
(b)	可	内村鑑三の生涯と業績に理解と共感を持つ者	学費相当額(寮費・食費も支給予定)	24か月間／募集の翌年9月～		7月1日～7月30日(2021年度)	面接 9月11日(2021年度)	1名	書類・面接
(a)	不可	修士号または博士号を取得するために、募集年度に新たに留学開始する者 留学終了時は帰国義務を含め、一切の制約はない	1)奨学金月額20万円 2)授業料(留学当初の2年間に限り、年間300万円以内を支給。ただし実際に本人が負担する場合のみ) 3)支度金50万円(1回のみ、往路渡航費含む) 4)復路航空賃(留学終了後の帰国時1回分 実費)	学位取得までただし、修士号取得希望者は最長2年 修士号取得希望者は最長5年 また、修士号取得希望者は留学希望期間が2年を超える場合、給付期間を当初2年間とし、延長は留学途中で提出する書類などをもとに再審査する延長申請要(修士号取得希望者のみ) 留学先での実際の授業開始日より支給開始		2022年8月1日～8月19日	書類選考結果は10月中旬までに通知 面接選考は10月下旬～11月中旬(12月中までに結果を通知)	約10名	書類・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力	
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野		
				留学先校	選択	手続★			
民29 (公財)中富健康科学振興財団留学助成金 	(公財)中富健康科学振興財団 〒100-6330 東京都千代田区丸の内2-4-1 久光製薬(株)内 TEL 03-5293-1705 FAX 03-5293-1725 E-mail: tnfmaster@hisamitsu.co.jp https://www.nakatomi.or.jp	4年制大学卒業	募集開始日時点で35歳未満	大学/大学院などの研究機関	本	本	★	医歯薬学	
民30 東進海外大学留学支援制度 	株式会社ナガセ東進海外大学留学支援制度事務局 〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-29-2 TEL 0422-79-9800 https://www.toshin.com/USuniv/	高校を卒業した年と同年に東進指定校への入学を目指す者	18歳以下	ハーバード大学、プリンストン大学、イェール大学、スタンフォード大学、マサチューセッツ工科大学、カリフォルニア工科大学、ケンブリッジ大学、オックスフォード大学	本	本		不問	進学後の勉学に支障がない英語力(目安:TOEFL iBT100点程度以上)
民31 日本財団聴覚障害者海外奨学金 	NPO法人日本ASL協会 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-3-11 飯田橋ぼんらいビル701 FAX 03-3264-8977 E-mail: ryugaku@npojass.org http://www.npojass.org/	応募時に高校卒業以上	満18歳以上45歳位まで(2022年4月1日現在)	聴覚障害者の受け入れ体制が整っている海外の教育・専門機関	本	本		本人の希望による(語学研修目的は不可)	受入先が求める語学力
民32 JEES・石橋財団奨学金(派遣)(日本国際教育支援協会冠奨学金) 	(公財)日本国際教育支援協会 学生支援部国際教育課 〒105-0003 東京都港区西新橋1-13-1 DLXビル12階 TEL 03-5454-5274 FAX 03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp http://www.jees.or.jp/		なし	海外の大学に設置される大学院(修士・博士)正規課程に入学する者	本	本		美術史 語学研修目的不可	海外での大学院の授業などに適応することができる外国語能力を有する者
JEES・学研災グローバル人材育成奨学金(日本国際教育支援協会冠奨学金) 		留学開始時において日本国内の大学に正規生として在籍する者	なし		本	本		損害保険業界に関心のある者	授業などに適応することができる外国語能力を有する者
JEES・馬場財団国際理解教育人材養成奨学金(日本国際教育支援協会冠奨学金) 		留学開始時において学部2年以上または教職大学院に正規生として在籍する者	なし		本	本		初等中等教育の教職課程履修中、または履修終了後免許取得済みの者	

出身/居住地指定	重複受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法	
			支給金額	支給期間/支給時期	募集期間	選考日程	募集人数		
(a)	可	所属機関長の推薦書が必要 日本に住む外国人の応募可	一括50万円	留学開始前一括3月中旬	◎	7月1日～9月30日	1月末に結果通知	8名	書類のみ
(a)	不可	この奨学金は、「独立自尊の社会・世界に貢献する人財の育成」を教育目標として掲げる東進が、日本全国の未来のリーダー候補である高校生に対して、世界のトップレベルの頭脳が集う大学への進学を支援するものです 卒業後は各分野において、日本代表として世界を舞台に大活躍する人財となっていたことを目的としています 全国統一高校生テスト決勝大会の成績優秀者の中から、人物評価面接により支援対象者を選抜いたします 応募者の国籍不問	米国:年間最大95万ドルを4年間 英国:年間最大6.5万ポンドを4年間	最大4年間		全国統一高校生テスト決勝大会(例年7月、11月の年2回)	候補生の方へ順次ご案内	1学年最大10名	全国高校生テスト決勝大会成績・書類人物評価面接
(c)	不可	聴覚障害があり、身体障害者手帳を所持 ただし、一部、大学院博士課程一教育(ろう教育)または言語学(手話言語学)分野への進学希望する者のみ、きこえる人からの応募可	(1)学費:大学・大学院へ支払う授業料、または研修受入先へ支払う研修受入費用 (2)生活費:毎月1,500米ドル(米国) *米国以外の国については生活水準を勘案の上、相当額を支給 (3)渡航費:往復渡航旅費(渡航開始時/終了時、日本国内居住地と留学地間の往復)	大学・大学院進学コース:最長5年 キャリアアップコース:最長1年 延長申請不可		4月1日～7月10日(2022年度実績)	1次選考(書類)7月中下旬 2次選考(面接)7月31日(2022年実績)	若干名	書類・面接
(c)	不可	指定大学の長からの推薦が必要	月額15万円	最長2年間		締切2022年3月、6月 ※年2回募集		5名程度(2022)	書類
(a)	不可	指定大学の長からの推薦が必要	月額10万円 航空賃支給	3か月以上12か月以内 延長申請不可		2022年は休止			書類
(a)	不可	指定大学の長からの推薦が必要	月額10万円 留学準備金支給	3か月以上12か月以内 延長申請不可		締切2022年1月		7名程度(2022)	書類

奨学金名	問い合わせ先	応募資格							
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	必要言語能力	
				留学先校	選択	手続★			
民33 高橋 & ハワット記念奨学金	NPO日本スコットランド協会 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-15-25カテリーナ御苑403 TEL 03-6380-5256 FAX 03-6380-5256 E-mail: info@japan-scotland.jp http://www.japan-scotland.jp	大学卒業以上	なし	スコットランドの大学院。エディンバラ大学大学院、グラスゴー大学大学院、など				制限なし ただし、語学研修は不可	特になし 留学先大学院の要求している英語力があること
民34 日本スコットランド交流協会奨学金	NPO日本スコットランド協会 〒146-0094 東京都大田区東矢口3丁目8番地2号 サンフラワー連沼 NPO日本スコットランド協会 事務局 E-mail: info@jpn-scot.org https://jpn-scot.org/	大学学部卒業	なし	スコットランドにある大学の大学院	本	本	★	特になし 語学研修目的不可	特になし（修士課程の入学許可証を提示することですでに証明されていると考えるため）
民35 BCJA 英国留学奨学金	日本政治総合研究所 (BCJA英国留学奨学金係) 〒156-0041 東京都世田谷区大原1-16-16-207 TEL 03-3460-2392 Fax: 03-3465-4942 E-mail: office@ipsj-tokyo.org http://www.bcja.net/index.html	制限なし	なし	英国の教育・研究機関（研究目的の短期間滞在の場合も応募可）	本	本	★	制限なし （語学研修のみを目的とする留学、あるいは、大学等入学の準備コースへの留学は不可）	英国での教育・研究に従事するに十分な英語能力
民36 （公社）日中友好協会 中国政府奨学金	（公社）日本中国友好協会 〒111-0043 東京都台東区駒形1-5-6金井ビル5階 TEL 03-5811-1521 FAX 03-5811-1532 E-mail: ryugaku@j-cfa.com https://www.j-cfa.com	出願時に高等学校を卒業していること	30歳以下の者 （2023年9月1日現在）	中国国家留学基金管理委員会 (CSC) 指定大学から選択	指	本		中国語を専攻する学部 研究生	高校、大学等の正規機関（課程）で授業として中国語を履修している（していた）者 または、HSK（漢語水平考査）3級以上取得者（2021年4月30日以降発行されたHSK証書があるもの）
①普通進修生 (A)									
②普通進修生 (B)		出願時に大学学部2年次修了以上又は、短期大学（2年制）、「専門士」の資格を与えられる専門学校を卒業した者（学部にて62単位以上を修得しており、2023年3月に修了若しくは卒業見込みの者を含む） *既専攻分野と同様であること、中国語専攻は不可	45歳以下の者 （2023年9月1日現在）		指	本		中国語を専攻しない学部（学部以上も含む） 研究生 既専攻分野と同様であること、中国語専攻は不可	HSK3級180点以上取得者（2021年4月30日以降発行された証書があるもの）
③高級進修生		出願時に大学院修士あるいは博士の学位を有する者 （2023年3月学位取得見込みの者を含む）	50歳以下の者 （2023年9月1日現在）		指	本		修士、博士課程研究生	HSK3級180点以上取得者（2021年4月30日以降発行された証書があるもの）

出身 重複 在住 地指定	備考	支給内容			募集内容			選考方法	
		支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程	募集人数		
可	特になし	30万円	9月、入学後に支給する。	◎	3月1日より 4月30日		5月下旬に面接	1名または2名	書類・面接
(a) 可	日本に住む外国人の応募不可	一括20万円	1年間 9月～ 延長申請不可		12月～3月下旬		4月、4月末日に申請者全員に合格または不合格の旨、書面で通知	2名	書類・面接
(a) 可									
(c) 可	本奨学金を受給したことのない者 応募者は日本人、日本に住む外国人であること （日本で主な教育を受けた外国在住の外国人も応募可）	年額15万円	1年 支給時期は原則として選考年の8月 次年度の支給を求める延長申請不可		募集要項を毎年4月上旬にBCJAのウェブサイトにて発表、応募締切は毎年5月31日（郵送、必着）		選考結果は8月上旬にBCJAのウェブサイトにて発表、授与者本人にも郵送で通知	5～10名	書類 応募書類の詳細はBCJAのウェブサイトに掲載
(c) 不可	・日中両国の友好の懸け橋となろうとする意欲を持つ者 ・留学期間中、毎月のレポート提出（800字以上）を行える者 ※応募者は日本国籍を有すること ※日本と中国との二重国籍は不可 過去に中国籍を有していた者は、2019年5月以前に中国籍を放棄し、日本国籍を有していること	月額3,000元 学費・寮費免除	2023年9月～ 2024年7月		2022年1月5日～ 2022年1月20日 （2022年度実績）		面接試験 （一次選考通過者のみ） 2022年2月6日（2022年度実績）	3区分 計20名	書類・面接
(c) 不可									
		月額3,500元 学費・寮費免除							

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	
				留学先校	選択	手続★		
民37 アジア次世代指導者奨学金プログラム (AFLSP)	(一社) 日本百賢アジア研究院 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-12-13 アジア文化会館内 TEL 03-5981-8612 E-mail: info@bxaij.or.jp http://baixianjapan.com/ http://bxaij.org	高等学校卒業または卒業見込み	なし	北京大学、香港科技大学、上海交通大学 ※正確な情報はホームページにて要確認	本	本		英語
民38 Funai Overseas Scholarship (学部留学)	(公財) 船井情報科学振興財団 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-11-5 TEL 03-3254-5635 FAX 03-3254-0168 E-mail: info@funaifoundation.jp https://www.funaifoundation.jp	日本の高等学校卒業(予定を含む)の者		海外の大学	本	本	将来、科学・技術系分野を専攻することを旨とする者	
民38 Funai Overseas Scholarship (大学院留学)				海外の大学院	本	本	情報科学、情報技術分野を中心に広く理工系分野、生命科学、経済・経営分野のPh.D.コース	
民39 British Council Japan IELTS Prize 2023 IELTS 奨学金	ブリティッシュ・カウンシル IELTS 奨学金事務局 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2 E-mail: scholarship@britishcouncil.or.jp http://www.britishcouncil.jp	問わない	なし		本	本	★	2021年4月から2023年5月末日までに、日本国内のブリティッシュ・カウンシル管轄の公式テストセンターでIELTSを受験し、オーバーオールスコアで6.0以上を取得した者
民40 Kiyo Sakaguchi 奨学金	プルデンシャル生命保険株式会社 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 TEL 0120-810-740 http://www.prudential.co.jp/company/philosophy/contribution/contribution05.html	高校生、大学生 ※日本の高等学校・大学に在学中であること ※既に留学中の者、ならびに大学院生、社会人は対象外	限定なし ただし、高校生・大学生であることが条件 ※現在の専攻が数学である必要はない	アメリカの大学・大学院 ※コミュニティ・カレッジ、語学留学、数学科がない大学、数学が専攻でない大学に留学する場合は対象外	本	本		数学専攻 ※語学研修目的不可 ※応用数学や保険数学など数学に関する学問に限る
民41 米日カウンシル渡邊利三寄付奨学金	米日カウンシル 1819 L Street, NW Suite 200, Washington, DC 20036 USA TEL +1-202-223-6840 E-mail: watanabescholarship@usjapan-council.org https://www.usjapan-council.org/watanabescholarship/	限定なし	限定なし	アメリカ	本	本		限定なし

出身 在住 地指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎ 募集期間	選考日程	募集人数		
(c)	不可	プログラムの一環として開催される「Summer Enrichment Program」やその他の行事への参加に同意する者 応募者はアジア地域の国籍を有する者	約2万5千USドル (支給額は為替レートなどにより変動する可能性がある)	12～24か月 延長申請不可		各大学にて決定	各大学にて決定	25名/年	
(c)	不可	JASSO 海外留学支援制度(学部学位取得型)との併給は可とする	年間30,000ドル	最長、学部留学の4年間		2022年6月1日～2022年9月30日(必着)	書類選考 (2022年10月23日)後、その合格者に対して面接選考(10月29日)を行う 新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン面接での選考とする	1～2名	書類・面接
(c)	不可	本財団から奨学金の支給を受けている期間中、他財団等からの同様の留学支援を趣旨とした資金援助は受けられない	授業料:全額 医療保険費:全額 生活費:3,000米ドル/月 支度金:50万円(日本に在住する者) 渡航費:往復航空運賃(実費)	原則2年間 (ただしイギリスについては原則3年)			理工系分野を中心とし、生命科学、経済・経営分野を合わせて10名程度とする		書類・面接
(b)	可	IELTSの成績提出を入学条件としている大学または大学院へ2023年度中に留学する者(2023年7月9日までに、進学先からの入学許可を書面で提示する準備ができていないこと) 留学中・留学終了後に渡り、IELTS大使としてIELTSと留学に関する広報に協力できる者 応募者の国籍不問	300,000円	一括支給		2023年6月10日 締め切り予定	2023年7月中旬予定	3名	書類・面接
(a)	不可	日本に住む外国人の応募可	年額最大300万円 (授業費のみ) ※奨学金の給付内容に生活費(寮費や食費)やテキスト代、ビザ取得に関わる費用、渡航費は含まれない	最長4年間 支給開始時期は随時 延長申請不可		締切:毎年8月末	決定: 毎年12月頃 予定	若干名	書類・面接
(c)	可	来年度(秋学期～春学期)に米国の大学で単位を取得する予定である、または所属大学に単位を互換できる授業を履修予定である 留学のための財政援助の必要性が証明できる家族の中で初めて大学へ進学する応募者(ファーストジェネレーション)、ひとり親家庭、または両親と死別した学生の応募者が優遇される	奨学金申請額による。	2022年6月中旬以降(変更の可能性あり) 奨学金給付期間:一学期から一年の留学 進学留学(学位取得目的)の場合、次の年に再応募可能		2022年1月上旬～2月中旬(変更の可能性あり)	結果通知: 2022年5月～6月(変更の可能性あり)	約20名	オンラインの申請書

	奨学金名	問い合わせ先	応募資格						必要言語能力
			最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	
					留学先校	選択	手続★		
民42	(公財) 平和中島財団 日本人留学生奨学金 (2022年度実績)	(公財) 平和中島財団 〒106-6120 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 20階 TEL 03-5843-1760 E-mail: scholarship-js@hnf.jp http://www.hnf.jp/	高校卒業	限定なし	海外の大学院・研究機関	本	本		財団指定の語学力を有する者 (詳細はHP上の募集要項を参照のこと)
民43	(公財) 本庄国際奨学財団 海外留学日本人大学院生奨学金	(公財) 本庄国際奨学財団 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-14-9 TEL 03-3468-2214 FAX 03-3468-2606 E-mail: info@hisf.or.jp https://www.hisf.or.jp	4年制大学卒業	博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること	海外の大学院または研究機関	本	本		専門職大学院は原則的に不可、語学研修目的不可
民44	(公財) 松下幸之助記念志財団 松下幸之助国際スカラシップ	(公財) 松下幸之助記念志財団 〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006 TEL 06-6908-4488 FAX 06-6908-5817 E-mail: ajisuka@gg.jp.panasonic.com https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/	大学・大学院・研究機関在籍者(応募時と助成(留学)期間中)	40歳未満	アジア、中近東、アフリカ、ラテンアメリカの大学、大学院、研究機関	本	本		人文科学・社会科学領域 研究、勉学に支障がない語学能力
民45	(公財) 村田海外留学奨学金(学士・修士)	(公財) 村田海外留学奨学会 〒612-8686 京都府京都市伏見区竹田向代町136 村田機械株式会社内 TEL 075-681-2345 FAX 075-672-6502 https://www.murata-scholarship/	4年制大学および大学院修士課程在籍者(出願時)	25歳以下	海外の大学学部・大学院・研究施設	本	本		法学、経済学・経営学、理学、工学各科 留学先での十分な語学能力
	(公財) 村田海外留学奨学金(博士・博士以降)		大学院博士課程在籍者・准教授・講師・助教・助手・ポスドクター(出願時)	37歳以下	海外の大学学部・大学院・研究施設	本	本		法学、経済学・経営学、理学、工学各科 留学先での十分な語学能力
民46	(公財) 明治安田クオリティオブライフ文化財団 海外音楽研修生費用助成 (2022年度)	(公財) 明治安田クオリティオブライフ文化財団 〒163-0633 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル 33階 TEL 03-3349-6194 FAX 03-3345-6388 E-mail: ongaku@meijiyasuda-qol-bunka.or.jp https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp	原則として音楽大学卒業(予定)者および大学院在籍者・修了(予定)者 高等学校卒業(予定者)も可	音楽は1989年9月1日以降、器楽は1994年9月1日以降に生まれた者	海外の音楽大学・音楽院などの音楽教育機関	本	団		クラシック音楽(声楽、器楽) 研修目的の達成に必要な語学能力

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
(a)	不可	募集の翌年度に留学を開始する者が対象	月額20万円 往復渡航費	最長2年間		9月1日～ 10月31日	書類 11月～1月 面接 2月	15名	書類・面接
(c)	不可	大学院修了後日本において勤務することを確約できる者	1～2年間:20万円 /2,000ドル/1,450 ポンド/1,650ユーロ /月 3年間:18万円/1,800 ドル/1,300ポンド/ 1,500ユーロ/月 3年1か月～5年 間:15万円/1,500 ドル/1,100ポンド/ 1,250ユーロ/月	1～5年 9月または入学 時支給開始		2月～4月	書類選考 5月～6月 面接選考 7月	3～5名	書類・面接
(a)	可		月額14万円 航空運賃補助 (往復) ※財団規定による	学部生 9～12か月 大学院生・研究 機関在籍者 1年～2年 (3か月単位)		6月1日～ 7月25日	一次 9月上旬 面接 9月19日	学部生 5名程度 大学院生・研 究機関在籍者 15名程度	書類・面接
(c)	可		支度金 生活費 渡航費 授業料 帰国費 その他必要経費	2年間		7月1日～ 8月13日	8月～11月	2～4名	書類・語学・面接
(c)	可		支度金 生活費 渡航費 帰国費 その他必要経費	1年間					
(c)	可	留学の計画と目標が明確であること 応募者の国籍不問 (将来日本のクラシック音楽文化の向上に資すること)	年額200万円 ただし半年毎に支給	原則として2年 間		1月4日～ 4月8日	一次 4月21日 二次 5月20日	4名	書類・実技・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						専攻分野	必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			★		
				留学先校	選択	手続			
民47 (公財)柳井正財団公募制海外大学奨学金(合格型) 2021年度実績 給付 進学 大学学部	(公財)柳井正財団 〒107-6231 東京都港区赤坂 9丁目7番1号 ミッドタウン・タワー E-mail: office@yanaitadashi-foundation.or.jp https://www.yanaitadashi-foundation.or.jp	2021年9月以降に高校を卒業し、2023年9月の入学を目指す者	原則20歳以下	米国および英国の対象大学(詳細は募集要項を確認すること)	本	本		対象大学での勉学に支障がない英語力(目安としてTOEFL iBT最低90点程度)	
(公財)柳井正財団公募制学校推薦海外大学奨学金(予約型) 給付 進学 大学学部		国や地域に関わらず、2022年9月から2023年8月末までに高校卒業見込みの者 ただし、日本国内の高等専門学校に在籍している方は2022年度において3年修了見込みの者			本	本			
民48 (公財)山口育英奨学会奨学金<貸与> 貸与 進学 高校以下 短期大学 大学学部 大学院修士	(公財)山口育英奨学会 〒949-5222 新潟県長岡市小国町横沢802 TEL 0258-95-2002 FAX 0258-95-2085 E-mail: ikuei802@m2.nct9.ne.jp https://www.yamaguchi-esf.or.jp	学校教育法による高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院に相当する海外の教育機関に在学中または本年度中の入学が決定している者で、2年以上留学して一定の単位を履修し卒業を目的とする者	なし	学校教育法による高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院に相当する海外の教育機関	本	本		限定なし	
民49 ヤマハ音楽支援制度 音楽奨学支援 給付 進学 高校以下 専門学校 短期大学 大学学部 大学院修士	(一財)ヤマハ音楽振興会 〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22 http://www.yamaha-mf.or.jp/shien		13歳以上25歳以下(4月1日現在)	国内外の音楽教育機関など	本		音楽(ジャンル問わず)		

出身 居住地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎	募集期間	選考日程		募集人数
(b)	不可	将来、グローバルな知見を持って各分野をリードし、日本社会の発展に貢献し得る資質を持つ者 本奨学金プログラムの対象大学に入学できる学力、資質などを備える者 世帯所得が2400万円以下である者(詳細は募集要項を参照のこと) 日本に住む外国人の応募不可	<米国>年間95,000ドルを上限とし、授業料、保険料、寮費など、就学のために大学より請求される費用と研究や生活のための費用 <英国>年間65,000ポンドを上限とし、授業料、保険料、寮費など、就学のために大学より請求される費用と研究や生活のための費用 いずれも返済不要	米国:4年 英国:3年 延長申請不可	◎	2021年12月末頃～2022年2月中旬予定 ※詳細は必ずウェブサイトを確認すること	一次面接 2022年4月中旬予定 最終面接 2022年4月下旬予定 ※詳細は必ずウェブサイトを確認すること	20名程度	書類・面接
(b)	不可		<米国>年間95,000ドルを上限とし、授業料、保険料、寮費など、就学のために大学より請求される費用と研究や生活のための費用 <英国>年間65,000ポンドを上限とし、授業料、保険料、寮費など、就学のために大学より請求される費用と研究や生活のための費用 別途、居住地から大学への旅費交通費往復分を留学期間中に1回限り支給。 いずれも返済不要		◎	2022年7月1日(金)～8月15日(月)16:00(日本時間) ※詳細は必ずウェブサイトを確認すること	一次面接 2022年9月3日(土)、9月4日(日) 終日(日本時間) 最終面接 2022年9月19日(月・祝)、9月23日(金・祝)終日(日本時間) ※詳細は必ずウェブサイトを確認すること		
(c)	可	日本から海外へ留学する者が対象 給付型奨学金との重複は可	月額50,000円(毎月交付・無利子)	正規の最短修学期間(退学または転学した場合は交付を終了する)	◎	4月1日～5月10日	6月10日までに採否を通知する	6名	書類
(c)	不可	他の音楽関係の奨学金との併用不可(給付・貸与とも)ただし、音楽関係以外の奨学金(貸与)との併用は可	月額20万円	最長2年間 4月～	◎	11月～12月	1～3月	5～8名程度	書類・実技・面接

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						専攻分野	必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			*		
				留学先校	選択	手続			
民50 ユナイテッド・ワールド・カレッジ (UWC) 奨学金	(公社) ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会 〒100-8188 東京都千代田区大手町1-3-2 (一社) 日本経済団体連合会事務局内 TEL 03-6741-0163 FAX 03-6741-0351 E-mail: uwc@keidanren.or.jp http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/UWC/index.html	高校・高等専門学校もしくはこれに準ずる学校の2年次生 (支給開始年4月現在)	派遣時に16歳以上	イギリス・アメリカ・カナダ・イタリア・ドイツ・オランダ・ノルウェー・香港などのUWC	団	本		下記(1)～(4)のいずれかの英語検定の資格、点数を取得し、応募書類送付時に証明書を提出すること。 (1) 実用英語技能検定2級およびCSEスコア1950点以上 (2) GTEC 960点以上 (3) TOEFL iBT 42点以上のスコアレポート ※ TOEFL iBT Home Edition の受験結果も可 (4) IELTS 4.0点以上	
民51 (公財) 吉田育英会<日本人派遣留学プログラム>奨学金	(公財) 吉田育英会 〒130-8521 東京都墨田区亀沢3-22-1YKK60ビル内 TEL 03-5610-8103 FAX 03-5610-8104 E-mail: webmaster@ysf.or.jp http://www.yzf.or.jp	応募時において日本の大学に在籍している者(学生、教育研究職の別を問わない。大学の学位研究機関を含む)日本の大学の学士号以上の学位を留学開始までに取得している者	35歳未満	海外の大学等	本	本	人文科学・社会科学・自然科学(工学、農学、医学等の応用科学の分野を含む)語学研修目的の不可芸術の実演制作目的の不可	留学先で支障なく勉学・調査・研究を行う語学能力のある者英語圏に留学する場合は、理系の場合 TOEFL iBT88点以上、IELTS6.5以上、文系の場合 TOEFL iBT100点以上、IELTS7.0以上	
民52 ジュニア育成奨学事業	(公財) ヨネックススポーツ振興財団 〒113-8543 東京都文京区湯島3-23-13 TEL 03-3839-7195 FAX 03-3839-7196 E-mail: zaidan@yonex.co.jp http://www.yonexsports-for.jp/shougaku.html	問わない	満10歳以上満30歳未満(給与年度の4月2日時点)	問わない	本	本	スポーツの競技力向上を目的とした留学であれば専攻分野は問わないただし語学研修目的の留学は不可	限定なし	
民53 (公財) ロームミュージックファンデーション奨学生	(公財) ロームミュージックファンデーション 〒615-0046 京都府京都市右京区西院西溝崎町44 TEL 075-311-7710 FAX 075-311-0089 E-mail: rmf@rohmic.jp https://micro.rohm.com/jp/rmf/	教育機関で音楽を学ぶ者(給付開始時までに入学が確定する者は応募可能)	なし		本	本	音楽		
民54 渡邊利三国際奨学金	(公財) 渡邊財団 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-13-17 TEL 092-724-3605 FAX 092-724-3690 E-mail: zai@watanabe-zaidan.or.jp https://www.watanabe-zaidan.or.jp/	大学院生・研究機関在籍者	40歳以下	海外大学・海外研究機関	本	本	★ 科学・技術・医療分野の研究	留学先の言語	

出身 居住地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考 方法
			支給金額	支給期間 支給時期	◎ 募集期間	選考日程	募集人数	
(b)	可	在日外国人の応募可(日本国永住権を持つ者)	授業料、寮費に関し、100%～0%(ニードベース、奨学金の種類により異なる)	2023年9月より2年分	締切 2022年11月下旬	2022年12月11日(一次) 日程未定(二次)	18名前後	筆記・面接
(a)	不可	次のいずれかを留学の目的とする者 ①海外の大学の博士号を取得すること ②海外の大学院同等の研究機関で研究を行うこと(日本の大学の博士号を留学開始までに取得している場合のみ。留学期間は2年間であることが望ましい) ③海外の医学医療・公衆衛生系大学院で専門職学位を取得すること、または同等の研究機関で研究を行うこと(日本の医師免許を留学開始までに取得している場合のみ) 当会の応募締切時においてすでに留学中の者、学部または大学院で1年を超える留学経験を有する者は対象外 採用決定後、翌4月～3月末までに留学を開始する者が対象	生活滞在費 月額2,500米ドル 学校納付金 250万円まで 往復渡航費	2年 ただし、博士号取得を目的に留学する者については、留学先での学業・研究の進捗状況を確認のうえ、1年以内の延長を認める	7月上旬～9月上旬予定	9月下旬～10月下旬	5名 一部の大学に応募者の学校推薦を依頼推薦依頼校以外の在籍者は直接応募	書類・面接
(c)	可	専攻するスポーツ種目において自他ともに認める力量を有していること。スポーツ振興を目指すジュニアアスリートまたは将来の指導者を目指している方が対象です 但し、スポーツプロフェッショナル認定者や企業とのスポンサー契約をされている方は申請できません 応募者の国籍不問	高校生以下: 月額4万円以内 大学生以上: 月額5万円以内	1年	申請期限: 2021年12月20日(2022年度)	給与決定: 2022年3月1日(2022年度)	25名 (2022年度実績)	書類
(c)	可	京都市内にて開催する実技審査および面接日(開催日は募集時に発表)に出席可能な者 応募者は日本国籍を有し、国内外の教育機関で音楽を学ぶ者 または、外国籍を有し、日本の教育機関で音楽を学ぶ者(入学を予定している者も応募可)	月額30万円	12か月 選考年の9月～更新可ただし2年間まで なお、更新を希望する者は新たに応募申請すること	6月上旬～9月中旬	12月末 書類審査結果通知 3月上旬 実技審査 3月末 結果通知	30名	書類・演奏音源・映像実技・面接など
(a)	可	最先端もしくは将来貢献度の高い研究従事者	生活費として月額15万円	3～10ヵ月	2022年11月1日～2023年2月20日	3月: 書類選考 4～5月: 最終面接	10名程度	書類・面接